



## 暑熱対策をしっかりと行いましょう

7月になり気温が上昇してきたため、家畜への適切な暑熱対策が必要です。家畜は行動が制約され、涼しい場所を選べません。暑さは家畜にとって大きなストレスとなり、採食量や乳量、増体量、受胎率、産卵率が低下し、生産性が著しく低下します。

また、暑熱のストレスは日射病や熱射病等の事故につながりますので、しっかりと対策をとりましょう。

### 畜舎への対策

- 畜舎作業中の体感から家畜の暑熱ストレスを想像する
- 温湿度計・THI(温湿度指数)表示のある気象計を用いて畜舎環境の変化を数字で把握する
- 換気扇・扇風機・ポリダクト等を使って送風する
- 扇風機等と併せて細霧装置を使用する
- ネットやひさしで遮光する
- 畜舎内外(特に屋根)に散水・放水する
- 畜舎の屋根に石灰を塗布する



扇風機による送風



屋根への散水



屋根への石灰塗布

## 家畜への対策

- 密飼いをしない
- 新鮮な水を常に十分飲めるようにする
- 飼料は朝夕の涼しい時間帯に与える
- ビタミン、鉱塩などのミネラルを補給する



## 日射病・熱射病の症状

- |        |               |
|--------|---------------|
| ■ 食欲不振 | ■ 開口呼吸        |
| ■ 体温上昇 | ■ 目や陰部等の粘膜の充血 |
| ■ 呼吸促迫 | ■ 脱水症状        |

これらの症状が見られた場合、早めに獣医師による治療を受けましょう。

家畜伝染病を疑う異状が見られたら、直ちに  
青森家畜保健衛生所 にご連絡ください

電話：017-764-1744 夜間・休日：090-2274-0474